

令和2年度の事業報告書

特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク

1 事業の成果

(1) コロナ禍であることから、活動縮小せざるを得ない場面が多々あったが、リモートを駆使して活動範囲を確保した。その結果各事業を通じ、私たちの趣旨と目的を周知し、活動を継続的、発展的に行うことができた。

(2) 事業の概要

1) イベント事業の開催

①ハイブリッドスターライスプロジェクト 2020

【田植え編】

5/6 9:00～

埼玉県松伏町金杉

スタッフ：2名

参加者：10名

作付面積を昨年度に引き続き20アールとした。4月の播種は行わず苗を購入した。コロナ禍であるので、手植えをせず、協力農家により機械植えした。飲食提供は行わなかった。

【稲刈り編】

9/4 13:00～

スタッフ：2名

参加者：16名

田植え同様コロナ禍、参加者を極力絞り、農家協力によりコンバインで刈り取った。翌日には収穫した米は乾燥され玄米となった。収穫された米は824kgであった。昨年並の豊作であった。

【袋詰め】

9/12 15:00～

スタッフ：4名

参加者：50名

コロナ禍、感染対策を十分にとりながら、高校生、保護者が参加して袋詰め作業を行った。これが今年度最初のイベントとなった。参加者、関係者及びクラウドファンディング協力者に米を配布した。

②千葉県最北端αゾーンサイクリング 2020

11/28

スタッフ：2名

参加者：42名

昨年度は雨天中止だったことから、今年度開催の期待が高まっていた。野外活動であるサイクリングは感染対策が十分とれ安全であると判断し開催した。例年は子どもゆめ基金助成活動として行っていたが、天候に左右されるイベントゆえ実施変更への対応が負担となるため、今年度は助成金を申請せず団体予算で行った。

昨年度実施していなかったのを改めて事前にコースを入念に下見した。

晩秋の穏やかな天候に恵まれゆったりと自然を楽しむことができた。あいにく帰路は突風に見舞われた。サイクリングロードの人手が少なかった理由は、午後の天気変異であると納得した。

③ソイタウンバドミントンキャンプ 2020

ー公益財団法人ヨネックススポーツ振興助成活動ー

2/27(土)

ZOOM を活用したオンライン開催

スタッフ：6名

参加者：延べ60名

事業の成果 コロナ禍、対面での開催を中止し、ワークショップを絞り ZOOM を活用したオンラインイベントに変更した。

【開催ワークショップ】

- ・国際交流講演会ースポーツを通じた国際交流ー 10:00～11:20

講師：白井巧（理事）

パネラー：麻生賢太郎、鈴木優太

サポート：伊藤

- ・バドミントンダブルスステップアップレッスン） 13:00～14:00

講師：高瀬秀雄

サポート：有川友理奈

オンラインイベントに必要な機材準備から始まり、リハーサルを数度繰り返して開催にこぎつけた。国際交流講演会パネラーがパラグアイと北海道から参加したのを始め、参加者は全国に広がっていた。オンラインだからこそ遠隔地からの参加が可能となった。ダブルスレッスンでは動画を交えて解説することで、対面よりも理解しやすく、記録に残りやすいと視聴者から好評であった。当団体としてオンラインイベントは初めての試みであったため準備負担が大きかったが、今後同様のイベント開催の可能性を残し、団体活動に膨らみを持たせることができた。事前申込み、当日参加数ともに60デバイスあまりであったが、中学校理科室で30名ほどで視聴したとの報告があったように、実際の参加者（視聴者数）はデバイス数を大幅に超えていると予想される。

2) 競技力向上事業

①アルファクラブ 2020

水曜 16時～18時 19回開催

関宿総合公園体育館

参加者数：延べ540名

スタッフ：延べ 38 名

コロナ禍暫く活動を停止し、9 月より再開した。

活動停止中は、自宅待機する小学生に、動画で課題を提出し、毎日体お動かしチャレンジし続ける環境を準備した。

9 月に活動再開時は密を避ける為 2 グループに分けて練習を行った。10 月からはコート数を増やし、活動場所をサブアリーナからメインアリーナに移し密を避ける対策をとることで、全体一緒の練習に替えた。さらにその後、体育館が 17:00 までの仕様となったため、活動時間を変更した。

小学生たちは活動再開を喜び、毎回ほぼ全員が出席した。

②アルファキャンプ

ソイタウンバドミントンキャンプを含む。

3) 教育研修事業

①アルファスクール

実施せず。

②アルファアカデミー

ソイタウンを含む。

(「バドミントン de 世界とつながる」講師:白井巧理事)

4) 交流事業

①地域交流

野田市オープンサタデークラブバドミントン講座支援

活動回数 6 回

スタッフ 延べ 60 名

参加者：地域の小中学生延べ 140 名

活動は 9 月から 2 月の 6 回であった。

川間小講座の申し込み数が 84 名だったことから、密を避けるために 3 グループに分けた。最終回は会場を野田市総合公園体育館に移し、全体で活動した。

5) 調査研究活動

勉強会の開催を随時法人事務所で行った。

6) 子どもの健全育成を図る活動

1) イベント事業、2) 競技力向上事業、4) 交流事業を含む。

7) 普及啓発事業

①ニューズレター発行

6 月、10 月、3 月に発行した。6 月号に決算報告書を同封した。

②ホームページ等の運営

通年法人事務所で随時行った。

2 事業の実施に関する事項

((1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1) イベントの開催事業	① ハイブリッドスター ライスプロジェクト 2020	田植 え 5/6 稲刈り 9/4 袋詰め 9/12	埼玉県 松伏町	多数	小学生～一般 延べ60人	317.8
	② ソイタウンバドミントン キャンプ 2020	2/27	市内の 体育館	5人	小学生～一般 180人	154.5
(2) 競技力向上事業	① アルファクラブ 2020	毎週水 曜日	市内の 体育館	延べ 38人	小学生～高校 生延べ540人	83.8
	② アルファキャンプ	ソイタウン に含む				0
(3) 教育研修事業	① アルファスクール	実施せず				
	② アルファアカデミー	ソイタウン に含む				
(4) 交流事業	① 地域交流(イベント参加)	土曜、6 回	市内の 体育館	延べ 70人	幼児～一般	0
	② OB・OG 集まろう! の会協賛	実施せず				0
(5) 調査研究事業	勉強会の開催	通年	法人事務所	6人	不特定多数	0
(6) 子どもの健全育成を図る事業	(1)、(2)、(4)に含む					
(7) 普及啓発事業	① ニュースレター等を発	6.10.3	法人事務所	2人	不特定多数	65.0

	行し、活動内容を紹介する。	月	務所			
	② ホームページ等の運営	通年	法人事務所	2人	不特定多数	25.7